

昭和女子大学光葉博物館 秋の特別展

旗本 荒尾家の世界

〔新発見資料〕善応院像 光源院蔵



昭和女子大学光葉博物館

2025年10月29日(水)~11月29日(土)

【休館日】日曜日・祝日 ※11月9日(日)は開館

【開館時間】10:00~17:00 ※11月9日(日)は10:00~16:00

【入館料】無料

【主催・企画】昭和女子大学人間文化学部歴史文化学科

旗本荒尾家アーカイブ・プロジェクト

昭和女子大学光葉博物館



荒尾茂十郎成良像(荒尾家文書) 個人蔵

旗本 荒尾家の世界

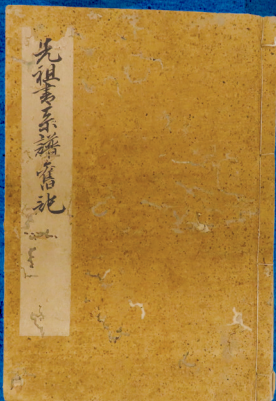


太平記三十六番相撲 第三十之番 荒尾但馬
東京都立中央図書館特別文庫室蔵

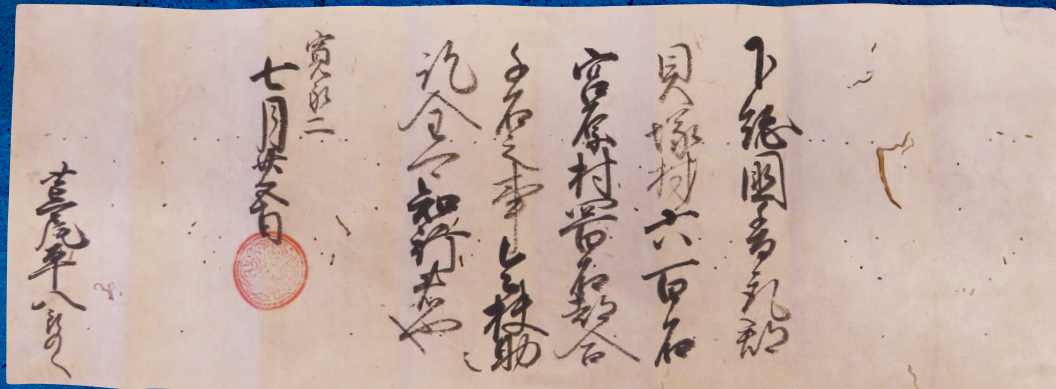
戦国期、織田信長に仕えた荒尾家は、当主成房が後に池田家の重臣となり、鳥取藩米子城主となります。旗本荒尾家は、成房の四男として生まれた久成が、第二代将軍徳川秀忠に取り立てられたことから始まります。以後、書院番士となったことを始め、代々の当主が大番士、日光奉行、大坂町奉行、長崎奉行、町奉行などさまざまな職務に就き、近代を迎えます。

本展覧会は、旗本荒尾家に伝来した資料の整理・研究・公開を目的とする学生プロジェクトのまとめとして、調査・研究の成果を公開するものです。多くの旗本家の資料が明治維新や空襲によって失われてしまいましたが、荒尾家には古文書を中心に貴重な資料が遺されてきました。荒尾家文書を通じて、中世・近世・近代を生きた旗本家の世界をご覧ください。

また、展覧会の開催に合わせて関連イベントを実施します。徳川宗家ご当主と荒尾家のご子孫によるトークイベントもあります。いずれも申し込み不要、参加無料です。こちらもぜひご参加ください。



系譜年代記(荒尾家文書) 個人蔵



徳川秀忠朱印状(荒尾家文書) 個人蔵

関連イベント

シンポジウム「旗本荒尾家中世・近世・近代」

登壇者：岩下哲典氏(東洋大学教授)、宮澤浩司氏(愛知県東海市教育委員会)、野口朋隆氏(昭和女子大学准教授)、三野行徳氏(昭和女子大学准教授)

日時：11月1日(土) 13:00~15:30

会場：昭和女子大学 7号館7階7L02教室

トークイベント「歴史のなかの徳川家と荒尾家」

登壇者：徳川家広氏(徳川宗家第19代当主・昭和女子大学客員教授)、荒尾美代氏(荒尾家子孫・昭和女子大学国際文化研究所客員研究員)、岩下哲典氏、野口朋隆氏、三野行徳氏

日時：11月26日(水) 16:00~17:30

会場：昭和女子大学 8号館6階オーロラホール

ギャラリートーク

日時：11月8日(土)・9日(日) 13:30~14:00

会場：昭和女子大学光葉博物館展示室

会場

昭和女子大学光葉博物館

【住所】東京都世田谷区太子堂1-7-57

【電話/FAX】03-3411-5099/ 03-3411-5302

【URL】<https://museum.swu.ac.jp/>

【アクセス】東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車 徒歩7分
JR渋谷駅西口バスターミナルより三軒茶屋経由のバスを利用し「昭和女子大」下車



ホームページ

MAP

